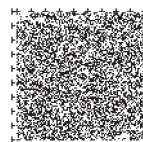


ダイバーシティとくしま推進方針 すい しん ほう しん

だれもがかがやく 「ダイバーシティとくしま」 をめざして

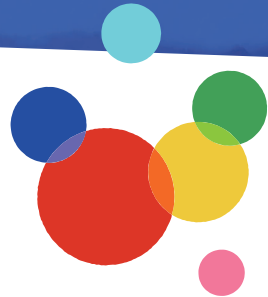


めざそう！多様な人々が「共生」し「交流」し
「活躍」する とくしま！ た よう ひと ひと きょうせい こうりゅう かつ やく



「ダイバーシティ」ってなんだろう？

身近なダイバーシティとメリット



「ダイバーシティ」ってなに？

ダイバーシティ (diversity) とは、日本語に訳すと「多様性」です。このダイバーシティとくしま推進方針では、年齢や性別、国籍、障がいの有無、性的指向・性自認などに関わらず、誰もがいきいきと活躍し、多様な個性や能力の相乗効果が新たな価値を創出するという意味で使用しています。



今、なぜ「ダイバーシティ」？

我が国では、グローバル化の進展に加え、価値観やライフスタイル、働き方など社会の多様化が進んでおり、誰もが暮らしやすい社会を築いていくことが求められています。また、人口減少や労働力不足などにより、地域の活力は深刻な影響を受けており、持続可能な社会をどのように築いていくかも大きな課題となっています。多様な人々が活躍する「ダイバーシティ社会」の実現は、こうした課題解決の大きな力となるものです。



身近な「ダイバーシティ」

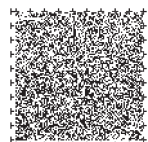
徳島県でも「ダイバーシティ」を実践している例がいくつも見られます。多様な人々を受け入れてきた「四国遍路のお接待の文化」や、誰もが参加できる「阿波おどり」などはその良い例です。また、「阿波藍」や「製菓業」、「青色LED」など、進取の気質によるイノベーションのほか、「阿波女」という言葉に見られる女性活躍や「葉っぱビジネス」に見られる高齢者活躍の例もあります。徳島県民には「ダイバーシティ社会」を実現する資質が備わっています。



「ダイバーシティ」のメリット

「ダイバーシティ」には、個人、組織、また社会全体にとって大きなメリットがあります。そのメリットをしっかりと理解することが大切です。

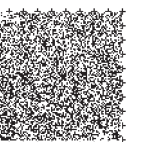
- ◆ ちがいを受け入れることで、考えが広がる
- ◆ 多様な個性と能力の相乗効果により、新たな価値を創造できる
- ◆ 居場所ができることで、誰もが存分に力を発揮できる



アプリ「Uni-Voice」でページ下部の音声コードを再生できます！



ダイバーシティはすでにみんなの周りにあるんだね！



多様な人々が共生し

交流し活躍するとくしま

Diversity
Toku-shima

共生

ちがいを知る

人はすべてちがいます。
他者とともに生きるにあたり、
「ちがい」を知ることは大事です。

考える

「ちがい」の背景に何があるのか
考えることで、他者への理解、
多様性への理解につながります。

認め合う

「ちがい」を認め合うことで、
それぞれの居場所が生まれ、
安心して暮らすことができます。

交流

つながる

互いに接し、つながることで、
豊かな人間関係や充実した
生活・仕事が可能になります。

協働する

一緒になって取り組むことで、
新たな刺激となり、気づきや
発想を得ることができます。

互いに支え合う

誰しも人を支える力があり、
人の支えを必要とします。
互いに支え合うことで
交流はさらに深まります。

活躍

チャレンジする

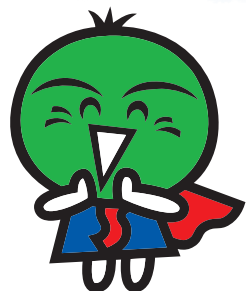
自己実現のため、一人ひとり
が果敢にチャレンジすること
が必要です。

チャレンジを応援する

人はみな自己実現を願って
います。他者のチャレンジを
応援することが一人ひとりの
活躍につながります。

仕組みを変える

社会のルールやシステムを
多様かつ柔軟に見直しする
ことで、多様な人々の活躍
につながります。



みんなにとっての「ダイバーシティ」って何？
気づくことからはじめてみよう！



「共生」「交流」「活躍」の3つの取組みで
ダイバーシティとくしまの実現へ！

かんが 考えよう！世界のミライ

かんが 考えよう！とくしまのミライ

せ かい 世界がめざしているミライ

こく さい しゃ かい 国際社会においては、こく さい れん どう てい しょう 国際連合が提唱し、ねん む せ かい てき しょう か だ い かい けつ 2030年に向け世界的な諸課題を解決するための羅針盤としてまとめられた「じ ぞく か のう かい はつ もく ひょう 持続可能な開発目標 (SDGs)」が注目されており、そこでは「だれ ひと り と のこ き ほん り ねん かか 誰一人取り残さない」との基本理念が掲げられています。これは「ダイバーシティ」の考えと通ずるものであり、世界をより良い未来へと導く「SDGs」の達成には「ダイバーシティ」の視点が欠かせないといえます。

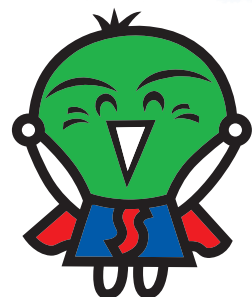
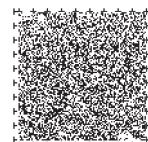
SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



じつ げん 「ダイバーシティとくしま」の実現に向けて

ねん れい せい べつ こく せき みん ぞく しょう う む せい てき し こう せい じ にん ちが わたし く 年齢、性別、国籍、民族、障がいの有無、性的指向・性自認の違い... 私たちが暮らす社会では多様な人々が生活をしており、こうした多様性について知ることは、ダイバーシティ社会の実現に不可欠です。しかし、同時にこうした区分にとらわれすぎると表面的な知識や理解にとどまり、かえって偏見を生む可能性もあります。むしろ、こうした区分を一旦取り払い、一人ひとりが同じ人間として、ちがいを認め合いつつ、理解し合うことから始めていく必要があります。私たちはすでに長い時間をかけて平等や人権といった思想を育み、様々な法令や制度を整備してきました。一人ひとりがそれぞれのいっ ぽ ふ だ しゃ かい かがや み らい む た よう 一歩を踏み出せば、ダイバーシティ社会はすぐそこにあります。輝く未来に向け、多様な人々が共生し、交流し、活躍する「ダイバーシティとくしま」をみんなで創っていきましょう。

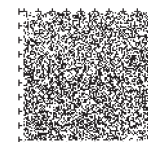
DiVersity Tokushima



「SDGs」の読み方は、「エスディー・ジーズ」だよ！
2030年に向けて進んでいるんだね！



さいごまで読んでくれてありがとう！
「ダイバーシティとくしま」を一緒につくろうね！



Diversity
Tokushima



徳島県では、本県がめざすダイバーシティ社会の理念と方向性をわかりやすく示した「ダイバーシティとくしま推進方針」を策定しました。この冊子は、同方針の概略を掲載したものです。

編集・発行

とくしまけん みらいそうせいぶん かぶ すいしん か
徳島県未来創生文化部 ダイバーシティ推進課

〒770-8570 徳島県徳島市万代町1丁目1番地
TEL: 088-621-2782 FAX: 088-621-2978
E-mail: diversitysuishinka@pref.tokushima.jp

徳島県 ダイバーシティ推進課
HPのQRコードです。スマート
フォン等のカメラで読み取
りアクセスしてください。

